

PORSCHE

SPRINT CHALLENGE
JAPAN

Porsche Sprint Challenge Japan 2026

Fuji International Speedway Round 5 & Round 6 / 12 July



ポルシェスプリントチャレンジジャパン 2026 第 5-6 戦（富士）予選レポート

ポルシェスプリントチャレンジジャパン（PSCJ）2026 シリーズ第 5-6 戦の予選を、富士スピードウェイ（静岡県）で 2026 年 7 月 12 日（日）8 時から開催しました。

天候：曇り 路面：ドライ 気温：24 度 路面：27 度（セッション開始時）

6 月 27～28 日に開催された PSCJ 第 3-4 戦から 2 週間後の 7 月 12 日（日）、PSCJ 第 5-6 戦が富士スピードウェイを舞台に開催。今回は、911 GT3 Cup（Type991）の 2018～2021 年まで PCCJ に導入されていた Gen. II 型で競われる GT3-Ⅰクラスが 8 台、2014～2017 年までの Gen. I 型で競われる GT3-Ⅱクラスが 1 台、718 ケイマン GT4 クラブスポーツで競われる GT4 クラスが 3 台の計 12 台がエントリー。11 日（土）の午後には 30 分間の専有走行が行われ、10 台が走行。GT3-Ⅰクラスは、昨年のチャンピオンである#1 KEN YAMAMOTO、GT4 クラスは PSCJ 初参戦の#51 荒川美恵子がトップタイムをマークした。

12 日（日）朝は、どんよりとした雲が富士スピードウェイの上空にあり、霧雨が降る状況。PSCJ 公式予選スタートの 8 時には霧雨も止み、ドライコンディションでの予選タイムアタックがスタート。ピットロード出口に並んだ 12 台のマシンは、シグナルがグリーンになると次々にコースへ飛び出していく。3 周目から各車とも本格的なタイムアタックを開始し、まずは#1 KEN YAMAMOTO が 1 分 45 秒 010 のトップタイムを記録し、4 周目にはライバルの#37 関家真久が 1 分 44 秒 336 をマークして逆転。ここから 2 台によるトップタイム争いが展開され、5 周目に#1 KEN YAMAMOTO が 43 秒台に突入すると、翌周には#37 関家も 43 秒台をマーク。そして、6 周目に#1 KEN YAMAMOTO が 1 分 43 秒 235、7 周目に#37 関家が 1 分 43 秒 223 を記録し、タイム更新が頭打ちになると 2 台ともピットへ向かう。タイヤを交換とセットアップの見直しを行い、予選時間が残り 10 分を切ると、2 台とも再びコースイン。しかし、2 台のタイムは思ったように伸びず、ピットイン前に記録したタイムを上回することはできずに終わる。結果、#37 関家が 1 分 43 秒 223 で自身初の PSCJ ポールポジションを獲得し、0 秒 012 差で#1 KEN YAMAMOTO が 2 番手となる。3 番手には上位 2 台と同じく 43 秒台をマークした#16 岸本裕之が入り、4 番手以降は 44 秒台の 0 秒 3 以内に 4 台が入る混戦で、4 番手が#11 Boo、5 番手が#9 小林賢二、6 番手が#27 SOUICHIROU MANO、7 番手が#78 セツ矢 孝という結果に。しかし予選終了後、予選 2 番手の#1 KEN YAMAMOTO と 3 番手の#16 岸本に対して、走路外走行複数回（3 回）のペナルティが科されてしまい 3 グリッド降格となる。

一方、3 台で競われた GT4 クラスの予選は、前日の専有走行でクラストップタイムをマークした#51 荒川が、予選前半はトップをキープ。しかし 8 周目に、#87 安藤泰敬が#51 荒川の

タイムを抜きトップへ浮上する。#87 安藤は、ここからタイムを一挙に伸ばし、12 周目に 1 分 50 秒 977 を記録してポールポジションを獲得。2 番手は#51 荒川、3 番手は#86 児玉となる。そして GT3-II クラスは#92 RyuichiKunihiro が 1 分 48 秒 203 を記録した。

また、予選中のセカンドベストタイムで決定した第 6 戦の予選結果は、第 5 戦と同じく GT3-I クラスは#37 関家、GT3-II クラスは#92 RyuichiKunihiro、GT4 クラスは#87 安藤がポールポジションを獲得した。

第 5-6 戦予選後のドライバーコメント

GT3-I クラス（第 5 戦・予選 1 位、第 6 戦・予選 1 位）#37 関家真久

今回の予選は、自分の思い通りのタイムアタックをすることができなかったのですが、自分のホームサーキットで両戦ともポールポジションを獲得できて、本当に嬉しいです。決勝もこの調子で、2 戦ともトップでゴールを駆け抜けたいと思います。

GT3-I クラス（第 5 戦・予選 5 位、第 4 戦・予選 4 位）#9 小林賢二

昨日の専有走行は、仕事の都合で少ししか走れなかったもので、こんなものでしょうね。今シーズンは（久しぶりのフル参戦のため）、リハビリのレースだと思っているので、決勝は安全にゴールを目指します。

GT4 クラス（第 5 戦・予選 1 位、第 6 戦・予選 1 位）#87 安藤泰敬

PSCJ 初参戦ですが、今日は気持ちよく走れてポールポジションも獲れて嬉しいです。ただ、自分が目標としていたタイムに少し届かなかったのが残念です。決勝はミスなく、最後までしっかりと走りきりたいと思います。

ポルシェスプリントチャレンジジャパン 2026 第 5 戦（富士）決勝レポート

ポルシェスプリントチャレンジジャパン（PSCJ）2026 シリーズ第 5 戦決勝を、富士スピードウェイ（静岡県）で 2026 年 7 月 12 日（日）10 時 15 分から 10 周で開催しました。

天候：曇り 路面：ドライ 気温：27 度 路面：36 度（セッション開始時）

PSCJ 第 5 戦決勝レースのグリッドは、朝 8 時から行われた予選で決定し、GT3-1 クラスのポールポジションは#37 関家真久が獲得。一方、2 番手タイムをマークした#1 KEN YAMAMOTO と 3 番手タイムをマークした#16 岸本裕之に 3 グリッド降格のペナルティが科されたため、2 番手以降のグリッドに変更があった。2 番手グリッドは#11 Boo、3 番手グリッドは#9 小林賢二、4 番手グリッドは#27 SOUICHIROU MANO、そして 5 番手グリッドが#1 KEN YAMAMOTO、6 番手グリッドが#16 岸本となった。

レースは、セーフティーカー先導によるローリング方式でスタート。ポールポジションの#37 関家は好スタートを決め、トップで 1 コーナーに飛び込んでいく。そして 2 番手グリッドからスタートした#11 Boo は、3 番手以下のベテランドライバーの猛攻を抑えて 1 周目は 2 番手をキープ。トップの#37 関家は 1 周目 2 番手の#11 Boo に 2 秒 499 の差を築き、#11 Boo の後方 0 秒 287 差に#9 小林、0 秒 409 差に#1 KEN YAMAMOTO が続く。そして 4 番手の#1 KEN YAMAMOTO は、2 周目の 1 コーナーで一挙に 2 台をオーバーテイクし、2 番手に浮上。#1 KEN YAMAMOTO は、ここからトップの#37 関家を追いかけていくことになるが、差はなかなか縮まらない。3 番手争いは、#11 Boo の背後から#9 小林が虎視眈々と狙っており、5 周目の 1 コーナーで仕掛ける。#11 Boo はポジションを守ろうとするもスピンを喫して、順位を大きく落としてしまう。これで 5 周目終了時点の順位は、トップが#37 関家、2 番手が#1 KEN YAMAMOTO、3 番手が#9 小林、4 番手が#27 SOUICHIROU MANO、5 番手が#16 岸本となる。3 番手以下は、テール・トゥ・ノーズの争いが数周に渡り展開され、#9 小林は#27 SOUICHIROU MANO の攻めを抑えていたが、最後は力尽きてポジションが逆転。この結果、#37 関家はスタートからゴールまでトップを独走して、開幕戦以来となる今シーズン 2 勝目を上げ、5 番手グリッドからの追い上げとなった#1 KEN YAMAMOTO が 6 秒 551 差で 2 位となった。そして、3 位表彰台を獲得したのは#27 SOUICHIROU MANO で、0 秒 408 差の 4 位が#9 小林、0 秒 965 差の 5 位が#78 七ツ矢 孝、0 秒 442 差の 6 位が#16 岸本に。3～6 位までの 4 台は、超接近戦で最後まで手に汗握る好バトルが展開された。

そして GT4 クラスは、ポールポジションの#87 安藤泰敬がスタートで一步出遅れ、2 番手の#51 荒川美恵子が 1 コーナーでトップに立つ。2 周目に 2 台のタイム差は 5 秒 349 まで広がるが、#87 安藤はペースをアップして#51 荒川との差を徐々に縮めていく。そして 8 周目、

2 台の差はついに 1 秒を切り、#87 安藤は#51 荒川の背後にピタリと着け、9 周目の 2 台の差は 0 秒 250 となり、ラストラップの攻防が注目された。だが、#51 荒川は最後までポジションを守り、0 秒 417 差で PSCJ 初参戦のレースで初優勝を成し遂げた。2 位は#87 安藤、3 位は#86 児玉 葵という結果に。また、GT3-II クラスの#92 RyuichiKunihiro は総合 9 番手でチェッカーを受け、全 12 台が完走を果たした。

第 5 戦決勝後のドライバーコメント

GT3-I クラス 優勝 #37 関家真久

今日はスタートも成功し、最後まで自分のペースで走ることができ、。ポール・トゥ・ウィンを成し遂げられて嬉しいです。この調子で次のレース（第 6 戦）も頑張ります。

GT3-I クラス 2 位 #1 KEN YAMAMOTO

グリッド降格もあったので、今日は 2 位でゴールできて十分ですね。トップの関家選手との差を考えると、早い段階で前を抜くしかないと思っていたので、2 周目の 1 コーナーで仕掛けました。次に頑張るしかないですね。

GT3-I クラス 3 位 #27 SOUICHIROU MANO

トップの 2 台が速いのはわかっていたので、今日は 3 位争いの戦いになるなど。その通りのレース展開になりましたが、最後はプッシュして表彰台に立てて良かったです。

GT3-II クラス 優勝 #92 RyuichiKunihiro

実は木曜日の練習走行でマシンを壊してしまって、チームのスタッフには迷惑を掛けてしまいました。それだけに結果で、スタッフの頑張りに応えたかったのですが、今日は自己ベストタイムを 1 秒以上縮めることができました。

GT4 クラス 優勝 #51 荒川美恵子

1 コーナーでトップに立てたのですが、その後はどんどんと追い上げられてしまって。でも最後まで、ミスなく走り切れて良かったです。PSCJ 初レースで初優勝ですから、本当に嬉しいです。応援に駆けつけてくれた人達にも感謝ですね。

ポルシェスプリントチャレンジジャパン 2026 第 6 戦（富士）決勝レポート

ポルシェスプリントチャレンジジャパン（PSCJ）2026 シリーズ第 6 戦決勝を、富士スピードウェイ（静岡県）で 2026 年 7 月 12 日（日）16 時 55 分から 10 周で開催しました。

天候：曇り 路面：ドライ 気温：26 度 路面：30 度（セッション開始時）

PSCJ 第 6 戦決勝レースのグリッドは、朝 8 時から行われた予選のセカンドベストタイムで決定し、GT3-I クラスのポールポジションは第 5 戦と同じく #37 関家真久が獲得。2 番手は #1 KEN YAMAMOTO、3 番手は #16 岸本裕之が続く。一方、GT3-II クラスのポールポジションは #92 RyuichiKunihiro、GT4 クラスのポールポジションは #87 安藤泰敬と、こちらも第 5 戦と同じ結果になっている。

レースはセーフティーカー先導によるローリング方式のスタートで、1 コーナーを目指して #37 関家と #1 KEN YAMAMOTO が並んで飛び込んでいき、アウト側から #1 KEN YAMAMOTO が仕掛けてトップに立ち、#37 関家は後方からチャンスを伺う。そしてアドバンコーナーで、今度は #37 関家が仕掛けるが 2 台は接触。そこに後方から来た #11 Boo が巻き込まれる形で 3 台がストップ。#1 KEN YAMAMOTO はなんとか再スタートを切るが、ストップした #37 関家と #11 Boo のマシンを回収するためにセーフティーカーが導入される。波乱の幕開けとなってしまった PSCJ 第 6 戦は、セーフティーカー先導で #16 岸本、#9 小林賢二、#27 SOUICHIROU MANO、#78 セツ矢 孝、#77 MUSASHI、#92 RyuichiKunihiro、#1 KEN YAMAMOTO、#87 安藤、#51 荒川美恵子、#86 児玉 葵の順で隊列を組んで周回を重ねる。そして 3 周目、セーフティーカーのランプが消え、4 周目からレースは再開。

4 周目のリスタートで、#16 岸本、#9 小林、#78 セツ矢は激しいトップ争いを見せるが、#16 岸本はトップをキープ。後方からは、1 周目に大きく順位を落とした #1 KEN YAMAMOTO が迫るも、5 周目に他車と接触して再び順位を落とし 6 周リタイアに終わる。#9 小林と #78 セツ矢が 2 番手争いを繰り広げている間に、トップの #16 岸本は 2 番手以下を若干引き離していく。そして 9 周目、#78 セツ矢が #9 小林を攻略して前に出る。結果、#16 岸本がトップチェッカーを受け、2 位は #78 セツ矢、3 位は最後に #27 SOUICHIROU MANO の追い上げから逃げ切った #9 小林に。だが、#78 セツ矢はピットからグリッドへ向かう際にピット出口のホワイトラインカットでタイムペナルティ 5 秒が加算され、5 位まで降格。結果、2 位は #9 小林、3 位は #27 SOUICHIROU MANO、4 位は #77 MUSASHI となった。

GT4 クラスは、ポールポジションの #87 安藤がセーフティーカー明けもトップをキープしていたが、6 周目の 1 コーナーでオーバーランを喫してしまい 2 番手の #51 荒川美恵子がトッ

プに立つ。しかし、その#51 荒川も 9 周目にコースアウトを喫し、コース復帰の仕方にタイムペナルティ 5 秒が科され、トップでゴールしながら 2 位という結果に。これにより 2 位でゴールした#86 児玉が初優勝を飾った。また、GT3-II クラスの#92 RyuichiKunihiro は総合 6 番手でチェッカーを受けた。

なお、次回の PSCJ 第 7-8 戦が今シーズンの最終大会となり、約 3 カ月後の 10月4日（日）に鈴鹿サーキットで開催を予定する。今回の第 6 戦を終えた時点で GT3-I クラスのシリーズランキングは、3 勝を上げている#1 KEN YAMAMOTO が 87 点、2 勝の#37 関家が 82 点で 2 位と 5 点差となっており、最終大会でどちらに軍配が上がるのか注目される。

第 6 戦決勝後のドライバーコメント

GT3-I クラス 優勝 #16 岸本裕之

今日の優勝は棚ぼたですね。昨年も表彰台に乗ることができたのですが、それも棚ぼたでした。遅い人は、遅いなりに努力をしなければ結果を出せないのです。最終大会まで約 3 カ月あるので、今回優勝できたモチベーションを保てればいいのですが.....。

GT3-I クラス 2 位 #9 小林賢二

棚ぼたの 2 位とはいえ、最後まで諦めずに走って良かったと思います。本当に久しぶりの表彰台で、いつ以来か自分でも覚えていないくらいですから。もしかしたらコロナ前くらいかな？というくらい、久しぶりなんですよ。

GT4 クラス 優勝 #86 児玉 葵

今日のレースは色々とありましたが、初優勝を上げられて良かったです。この優勝は、チームのメカニック、スタッフ、そしてチームメイトの皆さんに支えられて成し遂げられたと思っています。また、併催のジャパンカップに参戦している牧野（善知）さんから最後まで冷静にとアドバイスをいただいたことも大きいので、真っ先に牧野さんのところへ報告とお礼に行きたいです。

Porsche Sprint Challenge Japan 2026

Round 5 & 6p

富士スピードウェイ

2026 年 7 月 12 日

エントリーリスト

Comp. No.	Team Name Driver	Cls	Nat.	Comp. No.	Team Name Driver	Cls	Nat.
1	KEN YAMAMOTO KEN YAMAMOTO	GT3-I	JPN JPN	51	NAVUL 荒川 美恵子	GT4	JPN JPN
9	SHARAKU 小林 賢二	GT3-I	JPN JPN	77	MUSASHI MUSASHI	GT3-I	JPN JPN
11	Boo Boo	GT3-I	JPN JPN	78	七ツ矢 孝 七ツ矢 孝	GT3-I	JPN JPN
16	有限会社佐藤商会 岸本 裕之	GT3-I	JPN JPN	86	SUNRISE BLVD. 児玉 葵	GT4	JPN JPN
27	TeamKRM SOUICHIROU MANO	GT3-I	JPN JPN	87	SUNRISE BLVD. 安藤 泰敬	GT4	JPN JPN
37	CREF Motor Sport 関家 真久	GT3-I	JPN JPN	92	RyuichiKunihiro RyuichiKunihiro	GT3-II	JPN JPN

エントリーリストは変更の可能性があります

日付: 2026.06.24

Porsche Sprint Challenge Japan Round5 & Round6

PSCJ 公式予選

2026/7/12 9:40

FUJI SPEEDWAY

Fuji Speedway(4,563m)

正式結果表

Best Time

Weather : Cloudy

Track : Dry

Pos	No	Class	C.P.	Name	Car	Best Time	Lap	Gap	Ave. km/h
	1	37	GT3- I	1 関家 真久/Mark SEKIYA	CREF LINXAS CUP	1'43.223	15		159.139
*1	2	1	GT3- I	2 KEN YAMAMOTO	biJOU PIKO with Wise Door GT3	1'43.235	16	0.012	159.120
*1	3	16	GT3- I	3 岸本 裕之/Hiroyuki KISHIMOTO	SWIFTWING RACING	1'43.764	15	0.541	158.309
	4	11	GT3- I	4 Boo	Medical Trust	1'44.332	11	1.109	157.447
	5	9	GT3- I	5 小林 賢二/Kenji KOBAYASHI	KDC こばやし 歯科・車楽Cup	1'44.565	16	1.342	157.097
	6	27	GT3- I	6 SOUICHIROU MANO/SOUICHIROU MANO	KOUSEI-KAI&TeamKRM	1'44.686	15	1.463	156.915
	7	78	GT3- I	7 セツ矢 孝/Takashi NANATSUYA	TN.Co JPLAN Porsche	1'44.691	7	1.468	156.907
	8	77	GT3- I	8 MUSASHI	TARO Racing	1'45.091	16	1.868	156.310
	9	92	GT3- II	1 Ryuichi Kunihiro	RESTATE RACING with JAYLOCK	1'48.203	13	4.980	151.815
	10	87	GT4	1 安藤 泰敬/Yasutaka ANDO	CKRacing 718GT4 CS	1'50.977	15	7.754	148.020
	11	51	GT4	2 荒川 美恵子/Mieko ARAKAWA	Porsche Ueda NAVUL GT4CS	1'52.251	14	9.028	146.340
	12	86	GT4	3 児玉 葵/Aoi KODAMA	AK-Strategies GT4 CS	1'53.155	16	9.932	145.171

***** 以上予選通過 (GT3- I : 2'14.429 - 130% /GT3- II : 2'20.663 - 130% /GT4 : 2'25.765 - 130%) *****

Entry :12 Start :12

*1 CarNo.1, 16は、予選結果より3グリッド降格(富士スピードウェイ一般競技規則第5章第17条3.「走路外走行複数回(3回)」)

計時委員長 阿部 学	競技長 三井 唯好	審査委員長 祝田 久仁一
---------------	--------------	-----------------

Timing and Results by SEIKO

Porsche Sprint Challenge Japan Round5 & Round6

PSCJ Race1

2026/7/12 9:40

FUJI SPEEDWAY

Fuji Speedway(4,563m)

グリッド表



1	空きグリッド	2	37 関家 真久/Mark SEKIYA CREF LINXAS CUP	1
3	11 Boo Medical Trust	4	9 小林 賢二/Kenji KOBAYASHI KDC こばやし歯科・車楽Cup	2
5	27 SOUICHIROU MANO/SOUICHIROU MANO KOUSSEI-KAI&TeamKRM	6	1 KEN YAMAMOTO biJOU PIKO with Wise Door GT3	3
*1 7	16 岸本 裕之/Hiroyuki KISHIMOTO SWIFTWING RACING	8	78 七ツ矢 孝/Takashi NANATSUYA TN.Co JPLAN Porsche	4
9	77 MUSASHI TARO Racing	10	92 RyuichiKunihiro RESTATE RACING with JAYLOCK	5
11		12		6
13		14	87 安藤 泰敬/Yasutaka ANDO CKRacing 718GT4 CS	7
15	51 荒川 美恵子/Mieko ARAKAWA Porsche Ueda NAVUL GT4CS	16	86 児玉 葵/Aoi KODAMA AK-Strategies GT4 CS	8

*1 CarNo.1, 16は、予選結果より3グリッド降格(富士スピードウェイ一般競技規則第5章第17条3.「走路外走行複数回(3回)」)

計時委員長 上 学	競技長 唯 好	審査委員長 祝 久仁一
--------------	------------	----------------

Timing and Results by SEIKO

Porsche Sprint Challenge Japan Round5 & Round6

PSCJ 第5戦 決勝レース

2026/7/12//: 45

FUJISPEEDWAY

正式結果表

Weather : Cloudy

Track : Dry

Fuji Speedway(4,563m)

Pos	No	Class	C.P.	Name	Car	Lap	Total Time	Ave. km/h	Gap	Best Time	Lap	
1	37	GT3- I	1	関家 真久/Mark SEKIYA	CREF LINXAS CUP	10	17'25.325	156.098		1'43.465	9	
2	1	GT3- I	2	KEN YAMAMOTO	biJOU PIKO with Wise Door GT3	10	17'31.876	155.126	6.551	6.551	1'43.758	5
3	27	GT3- I	3	SOUCHIROU MANO/SOUCHIROU MANO	KOUSEI-KAI&TeamKRM	10	17'45.534	153.138	20.209	13.658	1'45.428	6
4	9	GT3- I	4	小林 賢二/Kenji KOBAYASHI	KDC こばやし歯科・車楽Cup	10	17'45.942	153.079	20.617	0.408	1'45.257	5
5	78	GT3- I	5	セツ矢 孝/Takashi NANATSUYA	TN.Co JPLAN Porsche	10	17'46.907	152.941	21.582	0.965	1'45.005	6
6	16	GT3- I	6	岸本 裕之/Hiroyuki KISHIMOTO	SWIFTWING RACING	10	17'47.349	152.877	22.024	0.442	1'45.119	8
7	77	GT3- I	7	MUSASHI	TARO Racing	10	17'48.681	152.687	23.356	1.332	1'44.692	8
8	11	GT3- I	8	Boo	Medical Trust	10	17'58.238	151.334	32.913	9.557	1'45.423	3
9	92	GT3- II	1	RyuichiKunihiro	RESTATE RACING with JAYLOCK	10	18'04.834	150.413	39.509	6.596	1'46.755	9
10	51	GT4	1	荒川 美恵子/Mieko ARAKAWA	Porsche Ueda NAVUL GT4CS	10	19'12.562	141.575	1'47.237	1'07.728	1'52.959	10
11	87	GT4	2	安藤 泰敬/Yasutaka ANDO	CKRacing 718GT4 CS	10	19'12.979	141.523	1'47.654	0.417	1'52.357	6
12	86	GT4	3	児玉 葵/Aoi KODAMA	AK-Strategies GT4 CS	9	17'38.421	138.647	1Lap	1Lap	1'54.756	4

***** 以上完走 (規定周回数 7Laps) *****

Fastest Lap

GT3- I	1'43.465 (9 / 10)	158.767 km/h	37	関家 真久/Mark SEKIYA / CREF LINXAS CUP
GT3- II	1'46.755 (9 / 10)	153.874 km/h	92	RyuichiKunihiro / RESTATE RACING with JAYLOCK
GT4	1'52.357 (6 / 10)	146.202 km/h	87	安藤 泰敬/Yasutaka ANDO / CKRacing 718GT4 CS

Start Time :10:18'33 Finish Time :10:35'58.325

Entry :12 Start :12 Finish :12

黒白旗通知(10:36 CarNo.9 ストレートドライビングマナー)

計時委員長 門上 孝	競技長 三井 唯好	審査委員長 祝田 久仁一
---------------	--------------	-----------------

Timing and Results by SEIKO

Porsche Sprint Challenge Japan Round5 & Round6

PSCJ 公式予選

2026 / 7 / 12 9:45

FUJISPEEDWAY

Fuji Speedway(4,563m)

正式結果表

2nd Best Time

Weather : Cloudy

Track : Dry

Pos	No	Class	C.P.	Name	Car	Best Time	Lap	Gap	Ave. km/h
1	37	GT3- I	1	関家 真久/Mark SEKIYA	CREF LINXAS CUP	1'43.367	15		158.917
2	1	GT3- I	2	KEN YAMAMOTO	biJOU PIKO with Wise Door GT3	1'43.659	16	0.292	158.470
3	16	GT3- I	3	岸本 裕之/Hiroyuki KISHIMOTO	SWIFTWING RACING	1'43.892	15	0.525	158.114
4	9	GT3- I	4	小林 賢二/Kenji KOBAYASHI	KDC こばやし 歯科・車楽Cup	1'44.640	16	1.273	156.984
5	78	GT3- I	5	七ツ矢 孝/Takashi NANATSUYA	TN.Co JPLAN Porsche	1'44.760	7	1.393	156.804
6	11	GT3- I	6	Boo	Medical Trust	1'44.869	11	1.502	156.641
7	27	GT3- I	7	SOUICHIROU MANO/SOUICHIROU MANO	KOUSEI-KAI&TeamKRM	1'45.075	15	1.708	156.334
8	77	GT3- I	8	MUSASHI	TARO Racing	1'45.268	16	1.901	156.047
9	92	GT3- II	1	Ryuichi Kunihiro	RESTATE RACING with JAYLOCK	1'48.517	13	5.150	151.375
10	87	GT4	1	安藤 泰敬/Yasutaka ANDO	CKRacing 718GT4 CS	1'51.049	15	7.682	147.924
11	51	GT4	2	荒川 美恵子/Mieko ARAKAWA	Porsche Ueda NAVUL GT4CS	1'52.588	14	9.221	145.902
12	86	GT4	3	児玉 葵/Aoi KODAMA	AK-Strategies GT4 CS	1'53.290	16	9.923	144.998

***** 以上予選通過 (GT3- I : 2'14.731 - 130% /GT3- II : 2'21.072 - 130% /GT4 : 2'26.001 - 130%) *****

Entry :12 Start :12

【走路外走行により不採用としたラップタイム】 CarNo.51 1'52.394 (3Lap)

計時委員長 門 = 学	競技長 三井 唯好	審査委員長 祝田 久仁一
----------------	--------------	-----------------

Timing and Results by SEIKO

Porsche Sprint Challenge Japan Round5 & Round6

No 16

PSCJ 第6戦

2026/7/12//:45

FUJI SPEEDWAY

グリッド表

Fuji Speedway(4,563m)



1	空きグリッド
3	1 KEN YAMAMOTO biJOU PIKO with Wise Door GT3
5	9 小林 賢二/Kenji KOBAYASHI KDC こばやし 歯科・車楽Cup
7	11 Boo Medical Trust
9	77 MUSASHI TARO Racing
11	
13	
15	51 荒川 美恵子/Mieko ARAKAWA Porsche Ueda NAVUL GT4CS

2	37 関家 真久/Mark SEKIYA CREF LINXAS CUP	1
4	16 岸本 裕之/Hiroyuki KISHIMOTO SWIFTWING RACING	2
6	78 七ツ矢 孝/Takashi NANATSUYA TN.Co JPLAN Porsche	3
8	27 SOUICHIROU MANO/SOUICHIROU MANO KOUSSEI-KAI&TeamKRM	4
10	92 Ryuichi Kunihiro RESTATE RACING with JAYLOCK	5
12		6
14	87 安藤 泰敬/Yasutaka ANDO CKRacing 718GT4 CS	7
16	86 児玉 葵/Aoi KODAMA AK-Strategies GT4 CS	8

計時委員長 阿部 学	競技長 田中 唯好	審査委員長 祝田 久仁一
---------------	--------------	-----------------

Timing and Results by SEIKO

Porsche Sprint Challenge Japan Round5&Round6

PSCJ 第6戦 決勝レース

2026/7/12/8:40

FUJISPEEDWAY

正式結果表

Weather :Cloudy

Track :Dry

Fuji Speedway(4,563m)

Pos	No	Class	C.P.	Name	Car	Lap	Total Time	Ave. km/h	Gap	Best Time	Lap
1	16	GT3- I	1	岸本 裕之/Hiroyuki KISHIMOTO	SWIFTWING RACING	10	22'05.464	123.107		1'47.401	10
2	9	GT3- I	2	小林 賢二/Kenji KOBAYASHI	KDC こばやし 齒科・車楽Cup	10	22'07.593	122.909	2.129	1'47.386	10
3	27	GT3- I	3	SOUCHIROU MANO/SOUCHIROU MANO	KOUSEI-KAI&TeamKRM	10	22'07.769	122.893	2.305	1'47.260	9
4	77	GT3- I	4	MUSASHI	TARO Racing	10	22'11.058	122.589	5.594	1'47.932	10
*1	5	GT3- I	5	セツ矢 孝/Takashi NANATSUYA	TN.Co JPLAN Porsche	10	22'11.463	(22'05.463+5秒)	5.999	1'46.890	10
6	92	GT3- II	1	RyuichiKunihiro	RESTATE RACING with JAYLOCK	10	22'24.295	121.382	18.831	1'49.680	8
7	86	GT4	1	児玉 葵/Aoi KODAMA	AK-Strategies GT4 CS	10	23'19.174	116.621	1'13.710	1'56.610	8
*2	8	GT4	2	荒川 美恵子/Mieko ARAKAWA	Porsche Ueda NAVUL GT4CS	10	23'23.502	(23'18.502+5秒)	1'18.038	1'57.072	10
9	87	GT4	3	安藤 泰敬/Yasutaka ANDO	CKRacing 718GT4 CS	10	23'30.698	115.669	1'25.234	1'58.274	10
***** 以上完走 (規定周回数 7Laps) *****											
*3	1	GT3- I		KEN YAMAMOTO	biJOU PIKO with Wise Door GT3	6	17'06.474	(16'36.474+30秒)	4Laps	1'48.268	5
	11	GT3- I		Boo	Medical Trust	0					
*4	37	GT3- I		関家 真久/Mark SEKIYA	CREF LINXAS CUP	0					

Fastest Lap

GT3- I	1'46.890 (10 / 10)	153.679 km/h	78	セツ矢 孝/Takashi NANATSUYA / TN.Co JPLAN Porsche
GT3- II	1'49.680 (8 / 10)	149.770 km/h	92	RyuichiKunihiro / RESTATE RACING with JAYLOCK
GT4	1'56.610 (8 / 10)	140.870 km/h	86	児玉 葵/Aoi KODAMA / AK-Strategies GT4 CS

Start Time :16:58'35 Finish Time :17:20'40.464

Entry :12 Start :12 Finish :9

SC導入時刻 16:59(0Lap)~17:09(4Lap)

*1 CarNo.78は、タイムペナルティ 5秒(富士スピードウェイ一般競技規則第9章第43条3.「ピット出口ホワイトラインカット」)

*2 CarNo.51は、タイムペナルティ 5秒(富士スピードウェイ一般競技規則第5章第17条2.「復帰の仕方」)

*3 CarNo.1は、競技結果に対して30秒加算(富士スピードウェイ一般競技規則第5章第16条4.(1)a.「他車への衝突行為」)

*4 CarNo.37は、ドライブスルーペナルティ(富士スピードウェイ一般競技規則第5章第16条4.(1)a.b.「他車への衝突行為+コースアウト」)の裁定をしたが、リタイアにより未消化。

計時委員長

門 仁 学

競技長

立井 唯 好

審査委員長

祝田 久仁一

Timing and Results by SEIKO

PORSCHE**SPRINT CHALLENGE**
JAPAN**2026 PORSCHE SPRINT CHALLENGE JAPAN Championship Points (GT3-I)**

Pos.	Comp. No	Driver	Nat	Total	Sugo		Okayama		Fuji		Suzuka	
					6/14		6/28		7/12		10/4	
					Round 1	Round 2	Round 3	Round 4	Round 5	Round 6	Round 7	Round 8
1	1	KEN YAMAMOTO	JPN	87	12	20	20	20	15	0		
2	37	Mark Sekiya	JPN	82	20	15	12	15	20	0		
3	77	MUSASHI	JPN	61	15	6	15	10	5	10		
4	16	Hiroyuki Kishimoto	JPN	48	10	12			6	20		
5	27	SOUICHIROU MANO	JPN	42	8	10			12	12		
6	9	Kenji Kobayashi	JPN	35	5	5			10	15		
7	11	BOO	JPN	28	6	8	10		4	0		
8	22	Masaya Koyama	JPN	20			8	12				
9	78	Takashi Nanatsuya	JPN	16					8	8		

2026 PORSCHE SPRINT CHALLENGE JAPAN Championship Points (GT3-II)

Pos.	Comp. No	Driver	Nat	Total	Sugo		Okayama		Fuji		Suzuka	
					6/14		6/28		7/12		10/4	
					Round 1	Round 2	Round 3	Round 4	Round 5	Round 6	Round 7	Round 8
1	92	RyuichiKunihiro	JPN	115	20	20	15	20	20	20		
2	15	Tsuyoshi Hashimura	JPN	35			20	15				

2026 PORSCHE SPRINT CHALLENGE JAPAN Championship Points (GT4)

Pos.	Comp. No	Driver	Nat	Total	Sugo		Okayama		Fuji		Suzuka	
					6/14		6/28		7/12		10/4	
					Round 1	Round 2	Round 3	Round 4	Round 5	Round 6	Round 7	Round 8
1	51	Yusuke Hattori	JPN	40	20	20						
2	51	Mieko Arakawa	JPN	35					20	15		
3	86	Aoi Kodama	JPN	32					12	20		
4	87	Yasutaka Ando	JPN	27					15	12		